



くねっぶ 社協だより

〔発行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
〔住所〕 訓子府町東町398番地
訓子府町総合福祉センター「うらら」内

TEL: 47-3536 / FAX: 47-5556
ホームページ: www.shakyo.or.jp/hp/128/

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



訓子府町限定！ご当地ピンバッジ！！

残りわずか！

数量限定につき、社協窓口でのみ取り扱っています！



訓子府町ご当地キャラクター
「めろねっぶ」

500円以上の募金で一つ贈呈します！

10月1日から始まりました赤い羽根共同募金の取り組みとして、昨年度好評であった『めろねっぶピンバッジ募金』が数量限定で再登場！昨年逃した方はお早めにどうぞ！！

このピンバッジは500円以上の募金につき1つを贈呈するもので、訓子府町社会福祉協議会窓口で取り扱いをしています。ご希望される方は本会までお越し下さい。

赤い羽根共同募金【運動期間：10月1日～12月31日】

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。皆様のあたたかい気持ちに支えられ、町内における高齢者や障がい者（児）への身近な福祉活動だけでなく、その他の地域福祉活動や自然災害による被災地、被災者支援等、全国規模の支援にも役立てられています。今年度につきましても、本運動の趣旨にご理解いただき、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

歳末たすけあい募金【運動期間：12月1日～12月31日】

歳末たすけあい募金では、町内で集められた募金の全てが訓子府町のために使われます。ご協力いただいた募金は、主に町内の『単身高齢者』及び『ひとり親世帯』を対象に歳末まごころプレゼントとして、民生委員児童委員をとおして贈呈されます。各町内会、実践会を通し募金の協力をさせていただきますので、今年度につきましても、皆様のご協力をお願いいたします。

※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

共同募金の仕組み

《目標額を立てる計画募金》

共同募金は、事前に地域内の資金ニーズを勘案し、使い道の計画を立ててから募金を行う『計画募金』です。地域で寄せられた募金の約8割はその地域で活用され、残りの約2割は道内全域での福祉に活用されています

《訓子府町での使われ方》

訓子府町で集められた募金は一度、北海道共同募金会に送金され、翌年度に募金実績の約8割が訓子府町に助成されます。

令和5年度
訓子府町での目標額
1,092,000円

令和4年度に訓子府町で
集まった募金実績

1,101,864円

約8割の助成

令和5年度に訓子府町へ
助成された金額

878,864円

老人福祉費：178,000円

- ・交通安全杖配付事業：88,000円
- ・訓子府町老人クラブ
連合会助成：90,000円

〔15.0%〕

身体障害者福祉費：75,000円

- ・身体障害者福祉協会訓子府分会助成

〔8.7%〕

青少年福祉事業費：63,000円

- ・子ども会育成連絡協議会助成

〔7.3%〕

団体福祉費：50,000円

- ・訓子府町遺族会助成

〔5.8%〕

地域福祉事業費：442,864円

- ・ふれあい昼食会事業：142,864円
- ・民児協クリスマス
お楽しみ会助成：50,000円
- ・社協だより発行事業：200,000円
- ・ボランティアセンター
運営事業：50,000円

〔55.2%〕

助成額合計

878,864円

〔8.1%〕

事務費：70,000円

※募金活動に必要な経費
(会議費、資材費、運搬通信費等)



〔共同募金の災害への対応〕

北海道で集められた募金はすべて北海道で使われていますが、北海道共同募金会では、大規模災害が起こった際に活用される『災害等準備金』を積み立てており、毎年全道で集められた募金の3%を積み立てています。

道内でも2016年の「平成28年8月20日からの大雨(台風9・10・11号等)災害」の際に総額1,510万円が南富良野町や十勝管内3町の災害ボランティアセンター等に助成され、2018年の「北海道胆振東部地震災害」においてもボランティアセンターの設置のため、厚真町、安平町、むかわ町の3町及び北海道災害ボランティアセンターに総額2,318万円が助成されました。

令和5年度 社協会員会費にご協力ありがとうございました

本年も社会福祉協議会の賛助会員会費として各町内会実践会を通じて各世帯の皆様からと、町内の事業所や商店等にご協力をいただきました。

納入いただいた会費は地域福祉事業等への貴重な財源として、有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

★一般会員会費（1口 500円）

地 区	戸 数	金 額	地 区	戸 数	金 額	地 区	戸 数	金 額
東 幸 町	140	70,000	農 試	17	8,500	清 住	39	19,500
西 幸 町	139	69,500	穂 波	52	26,000	西 富	30	15,000
東 町	162	81,000	柏 丘	44	22,000	北 栄	28	14,000
元 町	30	15,000	日 出	42	21,000	駒 里	22	11,000
旭 町	97	48,500	大 谷	19	9,500	弥 生	22	11,000
大 町	43	21,500	実 郷	31	15,500	福 野	35	17,500
栄 町	70	35,000	緑 丘	21	10,500	高 園	33	16,500
若 富 町	80	40,000	協 成	11	5,500	ケアハウス	15	7,500
若 葉 町	56	28,000	開 盛	7	3,500	合 計 1, 503戸 751, 500円		
末 広 町	160	80,000	常 盤	7	3,500			
日 出 町	36	18,000	豊 坂	15	7,500			

★賛助会員会費（1口 1,000円）

賛 助 会 員（順不同・敬称略）			
訓子府貨物輸送(株)	ヘアサロンありふじ	旅の宿 くねっぴ	最勝寺
富山産業(株)	訓子府町商工会	(有)平野商店	末広ストアー
(有)訓子府新報社	福よし	訓子府石灰工業(株)	(株)富山商店
おおの車輛	(有)武永塗装	ビューティーサロン・ヒロ	(有)東建築板金工業
訓子府機械工業(株)	北見信用金庫訓子府支店	セブンイレブン 訓子府店	(有)下村運送訓子府営業所
太田醸造(有)	大西美容室	長田商店	黒川管機工業所
常照寺	北のあかちょうちん 扇	ハート歯科	(株)ディ・エス・ジー
久島工業(株)	隆光寺	泉山時計店	(株)山田産業
カンリ運送(株)	シティマート くねっぴ店	(株)谷山新聞販売所	(有)訓子府ハイヤー
柴田石材工業	(株)住吉商店	JAきたみらい訓子府地区事務所	グループホームはるる
丸建工業(株)	そば処 清水屋	シャムラック	くねっぴ静寿園
(有)訓子府運送社	エリカ美容室	スナック ローゼ	ホクレン農業協同組合連合
佐野看板塗装店	(株)酒のハシモト	訓子府神社	会訓子府実証農場
訓子府クリニック	(有)坂井商店	理容 ふじい	(有)訓子府清掃社
味の素食品北海道(株)	カガミ菓子店	(株)菅野養蜂場	NPO法人 クンネブ・コタン
妙傳寺	ヘアサロンおおまち	おくやまでんき	
(有)ラブクリエイト	よご商店	宮前車輛工業(株)	
(株)竹田商会	リサ整骨院	たけだ美容室	
炭火焼肉だいちゃん	髪工房すぎやま	八島鉄工場	
湯本歯科医院	ぷらっとカフェ 駅茶屋	パーラーニュージャンボ	合 計 75件 329, 000円

町遺族会役員 『北海道戦没者追悼式』参列

8月30日、札幌市で実施された北海道戦没者追悼式に町遺族会から輿石会長、田中副会長が参列しました。

この追悼式は先の大戦における北海道戦没者に対し全道民が哀悼の誠を捧げ、平和への誓いを新たにすることを目的に毎年開催されており、昨年までは新型コロナウイルス感染症の影響により、参列遺族数に制限があり本町からの参列はできませんでした。今年度は1町村から最大2名までと制限が緩和されたことにより、4年振りの参列となりました。参列した二人は町の代表として献花を行い、英霊の安らかな眠りと平和への誓いを新たに手を合わせていました。



町老連 「第45回高齢者スポーツ大会」

8月9日町老連主催の『第45回 高齢者スポーツ大会』が町スポーツセンターで開催されました。今大会は新型コロナウイルス感染症の影響により4年振りの開催となり、町内13クラブから129名の会員が参加され、「ボール送り」や「うまく入るかな」など、6つの競技をともし会員同士の交流を楽しんでいました。また、当日は日本テレビのバラエティ番組「一億人の大質問!?笑ってコラえて」の人気企画「ダーツの旅」に取材され、お笑いコンビ博多華丸・大吉さんと参加者との対決模様などが9月13日に放映されました。4年ぶりの開催は参加者にとってとても良い、思い出に残る大会となりました。



生活支援サポーター養成講座



日常生活における短時間でのちょっとした困りごとをお手伝いするボランティア“生活支援サポーター”を養成します。

ちょっとしたお手伝いはサポーターご自身のやりがいや生活のハリ、介護予防にもつながります。

ちょっとしたお手伝いを必要としている方のため、自分自身のために活動してみませんか？たくさんの受講をお待ちしています！

と き：令和5年10月27日（金）9時30分～11時30分

ところ：訓子府町公民館『多目的ホール』

【申し込み先：訓子府町社会福祉協議会（47-3536）】

社協ホームヘルパー ご利用下さい

社会福祉協議会では、介護保険制度に伴う『訪問介護事業所』を運営しています。ご自宅にホームヘルパーが訪問し、様々な援助を行います。当事業所では介護の資質向上を目指し、定期的に研修を受けている介護福祉士等の有資格者を配置しています。サービスを受けられる方は介護保険制度による介護認定を受けている『要介護者』及び『要支援者』です。介護認定を受けられていない方は町福祉保健課（地域包括支援センター）にご相談下さい。

身体介護

- 入 浴 ● 排 泄
- 食 事 ● 通院介助



生活援助

- 調 理 ● 洗 濯
- 掃 除 ● 買い物
- など、日常生活の援助

●利用可能な日時

月曜日から金曜日までの午前8時から午後6時まで。ただし、12月30日から1月4日までは休業。
※ご希望がある場合は随時ご相談下さい。

●障害者福祉制度によるホームヘルパーの訪問援助も行っておりますので、ご相談下さい。

●料金やサービス内容、詳細につきましてはお問合せ下さい。

●介護保険制度以外の独自の訪問介護サービスを実施しています。詳細はお問い合わせ下さい。

訓中福祉学習 「車イス体験」・「ロービジョン体験」

令和5年9月14日（木）、訓子府中学校で1年生47名を対象に車イス体験、ロービジョン体験を、町内で活動するボランティア団体「よつば会」の協力をいただき行いました。

車イス体験においては、屋外にて車イスの基本操作、スロープ介助、実際に車イスに乗車し介助体験を行いました。介助者役も生徒自らがいき、普段では気にならないほどの傾斜や路上の凹凸を体験し、車イスの大変さを感じる機会になったと思います。

ロービジョンとは「メガネやコンタクトレンズなどの視力矯正具を使っても十分に矯正できず、生活に不便を感じる状態」のことで、全盲ではないけれど見えにくい状態のことです。高齢からの視覚障害で知られている視野狭窄（緑内障）や中心暗点、白濁（白内障）などもロービジョンに含まれます。ロービジョン体験には専用の体験メガネを使用し、緑内障や白内障状態で字の読み書きをしてみたり、校舎内を歩行するなど、実際の見えにくさを体験しました。



受賞おめでとうございます

■令和5年度 北海道社会福祉協議会会長顕彰 〔社会福祉施設役員功労者〕

法人施設の役員として多年にわたり常務理事及び理事として施設運営に大きく貢献した功績が認められ受賞されました。

○山 川 栄 二 氏（くねっぴ静寿園）

〔社会福祉施設職員功労者〕

法人施設の職員として多年にわたり入所者等の介護及び生活相談業務に精励し、施設運営に大きく貢献した功績が認められ受賞されました。

○三 宅 津 子 氏（くねっぴ静寿園）

〔社会福祉協議会職員功労者〕

社会福祉協議会職員として多年にわたり訪問介護員として介護業務に精励し、在宅介護に貢献した功績が認められ受賞されました。

○森 谷 くるみ 氏（訓子府町社会福祉協議会）

『生活資金』・『医療資金』を 貸付いたします

経済的な理由で一時的に資金を必要とする方、負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその期間中に生計を維持するために必要な「生活資金」・「医療資金」を貸付けします。

■貸付限度額：50,000円

■「生活資金」の貸し付けにつきましては、連帯保証人が必要となります。

■医療資金の貸し付け要件

- ・医療費の支払いが貸付け金額の概ね5割以上となること
- ・医療機関が発行する領収書等を2か月以内に提示すること（連帯保証人不要）

災害義援金 募集しています

この度、被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

訓子府町社会福祉協議会では被災された方々へのお見舞いのため、義援金の受付を行っております。お預かりしました義援金は、その全額を北海道共同募金会をとおして被災地県が設置する義援金配分委員会に送られ被災者に配分される予定です。皆様の温かいご支援とご協力をお願いします。

■受付中の義援金（受付期間）

□令和5年6月・7月大雨災害義援金
（令和5年12月29日まで）

■受付窓口

訓子府町社会福祉協議会

成年後見制度に関する一時相談窓口を開設しました

成年後見制度とは認知症や知的障がい・精神障がいなどで福祉サービスの契約や預貯金の管理などが困難な方の権利や財産を保護し、支えるための制度です。成年後見制度には判断能力が不十分になってから利用する「法定後見制度」と、元気なうちにあらかじめ任意後見人や将来の支援内容を自分で決めておく「任意後見制度」があります。ご本人に代わって生活に必要な契約や手続き、財産管理などを行うのが後見人です。

4月1日からこの成年後見制度利用に係る相談窓口を開設いたしました。制度や申立てに関する手続きなど、お気軽にご相談下さい。

レクリエーション用具をお貸しします

地域でのサロン活動や老人クラブ活動、町内会、実践会活動等に活用いただくことを目的にレクリエーション用具の貸出しをしています。ご利用になりたい方は社協までお問合せ下さい。

■貸し出し用具

- ・スティックリング
- ・ドレミマット
- ・ハッピーボウリング
- ・ソフトダーツ
- ・スロットボール
- ・カーリンコン
- ・輪投げ
- ・ふまねっと
- ・ペタンク
- ・正確投げ



社協のあすかりサービス

「社協のあすかりサービス」は本人または親族による適切な金銭管理ができない状態となった場合に、必要な医療、福祉、生活サービスを継続し安定した生活が営めるよう、本会が本人または親族に代わって金銭管理を行う事業です。対象は町内に在住する病院や施設にて一時的に入院、入所されている方や日常生活自立支援事業、成年後見制度など適切な金銭管理を行うための準備中である方です。金銭管理にお困りの方、不安のある方は社協までご相談下さい。

■利用料

支 援：1,200円/1時間（1時間以降 600円/30分）
交通費：300円/1回

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます。

（令和5年7月11日～令和5年9月10日）

▽香典返しにかえて

- ・安藤 聡子 様(栄 町)
- ・山川 勝子 様(高 園)
- ・高谷 浩気 様(緑 丘)
- ・穴戸八男治 様(西幸町)
- ・前野 昭男 様(江別市)
- ・大島 一恵 様(末広町)
- ・龍田 育茂 様(札幌市)
- ・奥村 照江 様(北見市)
- ・山本 康彦 様(東幸町)